



The power of innovative research

産学連携のご案内

企業へのメッセージ

近年、社会課題の解決につながる日本発のイノベーション創出の重要性が叫ばれ、アカデミアにおいても社会貢献や産業化につながる研究開発活動が強く期待されています。

複合的な社会課題を解決していくためには、データの解釈、知識の関連付け・体系化を自動化し、分野を横断する新たな知の創造を支援する知識基盤が必要となりますが、機械翻訳研究に端を発するAI基盤モデルにより知識基盤の構築が実現しつつあり、情報学には大きな期待が寄せられています。

国立情報学研究所(NII)では、長期的視点に立った基礎研究だけでなく、社会課題の解決を目指す実践的な研究や学術機関・研究者向けの情報基盤技術の開発も行っており、新たなイノベーションのシーズとなる多くの成果を生み出しています。これらを活かすべく、産業界や官公庁の皆様との連携を強化し、研究成果を社会実装や産業応用に結び付ける機会を設けることで、イノベーション創出をめざした活動の活性化など、研究成果の社会への還元に積極的に取り組んでいます。



大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構
国立情報学研究所
所長

黒橋 禎夫

産学連携について

NIIは情報学分野で社会課題の解決をめざした実践的な研究開発に取り組んでいます。その成果を社会実装に結び付けるためには産学の連携が不可欠であり、産業界の期待に応えるよう、多様な連携形態を用意しています。

共同研究部門

産学協働による研究
組織の設置・運営

包括連携協定

多様な研究領域課題を組織
レベルでの協働により解決

共同研究

研究リソースの持ち寄り
による課題解決

受託研究

企業等からの委託による
研究成果の提供

学術指導

研究者による学術的な
助言や提案

産学連携のモデルケース

相談

企業の課題や
目標を伺います
産官学連携セミ
ナーなどの機会
も活用できます

コーディネート

ご要望に応じて
産学連携メニュー
を提案

研究契約 締結

共同研究など、
条件を設定し
研究契約を締結

研究実施

企業研究者と
NII研究者が協力
して研究を実施

成果創出

知財等(特許、
プログラム著作物
等)の成果を創出

ライセンス

成果活用のため
知財をライセンス

成果の活用

企業が成果を活用し、
製品やサービス、
自社業務のために
開発を行います

上記は産学連携の一例です。この他にもさまざまなケースがあります。

実用化事例

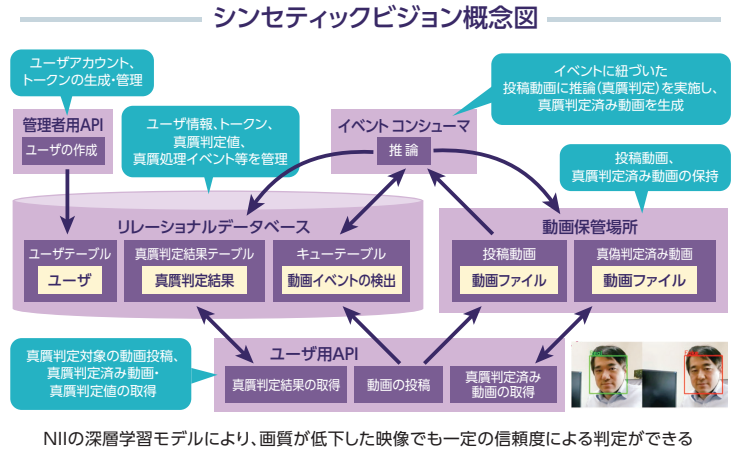
AIが生成したフェイク顔映像を自動判定 「SYNTHETIQ VISION」

NII × CyberAgent

AIで生成された顔映像等の真贋を判定する一連のプロセスを自動化するプログラム「SYNTHETIQ VISION」をNIIのシンセティックメディア国際研究センターの越前功と山岸順一の研究チームが開発しました。

このプログラムをデジタル広告大手の株式会社サイバーエージェントがタレント等の著名人のDeepfake映像の悪用を検知する目的で導入することになりました。AIにより生成されたフェイク顔映像を真偽自動判定する技術が、実サービスに導入される国内初めての事例となります（※2023年1月時点 NII調べ）。

フェイク検知について独自の国産モデルを開発することは、海外の技術がデファクトスタンダードになることを防ぎ、国内の偽情報対策を強化することで、国全体にとって非常にメリットが大きいと考えます。



研究者情報

国立情報学研究所
情報社会相関研究系 教授
シンセティックメディア国際研究センター
センター長

越前 功

国立情報学研究所
コンテンツ科学研究系 教授
シンセティックメディア国際研究センター
副センター長

山岸 順一

大型連携

先端モバイル駆動研究センター

センター長：黒橋 禎夫 NII所長
副センター長：吉田 進 京都大学名誉教授
中尾 彰宏 東京大学教授
鈴木 茂樹 YRP代表取締役社長

最先端学術情報ネットワーク(SINET6)の高速性やローカル5Gの高機能なモバイル環境を活用したユースケース蓄積や高度なアプリ開発を基に次世代の革新的な共用プラットフォームの創出を目指します。

研究活動

NIIでは情報学という広範囲な学術領域に対応するため、「情報学プリンシプル研究系」「アーキテクチャ科学研究系」「コンテンツ科学研究系」「情報社会相関研究系」の4つの研究系を設置し、基礎から応用までそれぞれ特色ある研究をしています。

<https://www.nii.ac.jp/faculty/>

NIIトップページ > 研究 > 研究者紹介

保有特許一覧

研究成果を産業応用につなげるため、特許を取得しています。企業との共同研究による共有特許だけでなく、先端的な研究による多数の単独出願特許を保有しています。

<https://www.nii.ac.jp/about/overview/chizai/>



研究シーズ集

産業界との連携契機とするため、最先端の研究成果を産業応用の視点でわかりやすく紹介しています。

<https://www.nii.ac.jp/seeds/>

NIIトップページ > 研究 > 産官学連携活動 > NII SEEDs





国立情報学研究所 産学連携のご案内

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構

国立情報学研究所

〒101-8430

東京都千代田区一ツ橋2-1-2 学術総合センター

TEL : 03-4212-2000 (代表)

HP <https://www.nii.ac.jp>

2024年4月

本紙に掲載の記事、写真、イラスト等の無断転載・複製を禁じます。